

会期:2019年 4月 3日(水)~5日(金) 会場:東京ビッグサイト

いま、ビジネスの場で大注目！ トレーニング用など 職場でのXR活用が熱い

※XRとは、VR、AR、MRの総称です

第5回 先端デジタルテクノロジー展

主催:リードエグジビションジャパン(株) 後援:NPO 法人 映像産業振興機構 / (一社)CiP 協議会 / (一社)日本映画テレビ技術協会



先端デジタルテクノロジー展は、VR、AR、MR、インタラクティブ技術、高臨場感映像・音響、など、表現・演出の最新テクノロジーが集結する展示会です。映画やアニメ、ゲームそしてスポーツ観戦などエンターテインメント要素のイメージが強い XR 技術ですが、いま、社員の研修・トレーニング用や工場の点検作業などビジネスの場に導入するケースが増えています。

本展には今回、110社*が出展し、最新の技術や製品をお披露目します。XR 技術の未来の活用方法が分かる本展を、ぜひご取材ください！取材のお申込みは <https://www.content-tokyo.jp/shuzai/> からどうぞ。

※出展社数は最終見込み数です

出展される最新デジタル技術のほんの一部をご紹介します。

まるで魔法のよう！近未来の会議のあり方

(株)南国ソフト/WHITEROOM For HoloLens

会議参加者が HoloLens を被って、会議が始まります。3D 空間には、タップをすると説明の出る写真を表示させたり、この場にはいない人もアバターで表示させることが可能です。出てきたアイデアは空間全てに 3D ペンで自由に空に描けます。また、ボタン一つで見ている風景をそのままキャプチャ、自動でテキスト化されるボイスメモと紐づけて保存。面倒な議事録作成はもう不要です。こんな近未来な会議なら、アイデアも豊富にできそうですね。



取材のお申込みは⇒ <https://www.content-tokyo.jp/shuzai/>

社員研修も点検作業もXR技術にお任せ！

企業がXR技術をするメリットは、リアルでの研修よりかかるコストが圧倒的に少なく、実際に操作して体験できたり、指導者がそばにいなくても新人が作業を点検できるという点。特に重機の操縦や運転、医療の場など、場所の確保が困難だったり、素人がリアルで体験するにはリスクの高い場において、その需要は急激に高まっています。本展にも今年、多くの企業向けXR技術が出展。2019年、企業活動へのXR導入が一気に加速しそうです！

新人でもベテラン並みの点検作業が可能に！

(株)ポケット・クエリーズ/QuantuMR(クァンタムアール)

誰でもベテラン人材と同等の作業をすることが出来るようになるソリューションを出品。「MR×AI×IoT」を用いて、現場の最前線の作業・研修・教育などにおいて、ベテラン人材のノウハウを可視化し、レコメンドがもらえる仕組みです。ホロレンズをかけて工場点検にまわれば、危険な場所に近づくとホロレンズから警告音がなったり、メーター数値を覗けば画像認識でAIが適正な数値かどうか自動で判断してくれたり、機器の前に立つと動作手順動画が表示されたりと至れり尽くせり。



危険学習がVRでよりリアルに体験できます



(株)CAD ネットワークサービス

／危険学習 VR・PDCAシステム「まなVR」

建築・土木・設備・製造から防災にいたるまで、幅広い分野の危険学習に活用できるトータルVR学習システムです。あらゆるトラブル状況をVRで再現し、実際の実務に即したリアルな体験学習が可能に。更に採点評価やフィードバックの機能を備え、真の意味で技術向上を助ける仕組みを搭載。会場では、設備異常発生時の操作対応を体験学習できます。

工場、観光など、幅広いビジネス向けMR

DataMesh(株)/自動車工場デジタルツイン

自動車工場の製造工程をMRで再現し、工場見学やディーラーへの接客場面で活用。危険な場所の説明をMRで代替でき、よりリアルな体験が可能に。

この他にも、テーマパークで活用したいMR観光・マーケティング向けデモや、電力会社に導入したMRを使った電線の組立工程学習トレーニングなど、ビジネス向けMRデモが多数体験できます。



作業現場の設備導入はMRでシミュレーション

デジタル総合印刷(株)/MR設備導入シミュレーション

工場など作業現場へ大型機械や設備を導入する際、実際に置いてみたサイズや高さをイメージするのは困難です。しかし、このMR設備導入シミュレーションサービスを活用すれば、MRデバイス「HoloLens」を使って、3Dイメージを実物大で自由に設置してみることができます。また、既に設置している機材とのバランスも、導入前に様々な角度から確認ができます。これで、大幅な作業効率化が期待できますね。



◆本リリースに関する問合せ リードエグジビジョンジャパン(株) 担当: 平野 TEL: 03-3349-8507

◆取材のお申込みは⇒ <https://www.content-tokyo.jp/shuzai/>

まだまだある！ 本展で見つかる **おもしろ最新技術**

ゲームしながら鍛えられる 夢のようなエクササイズVR

イカロス社／家庭用フィットネスマシン ICAROS Home

ICAROS Home は家庭に置いて、仮想世界で楽しくトレーニングできる VR フィットネスマシン。空を飛んだり、宇宙からスカイダイビングしたり楽しみながら、特に体幹や肩を鍛えられます。世界中のユーザーとオンラインでレース対戦することもでき、これぞ本物の「eスポーツ」といえるかも？
もう、「ゲームは体に悪い」なんて言わせません！
ぜひ会場で体験してみてください。



GPSはもう不要！これであなとも迷わず目的地に

株式会社 写真化学／NAVIMICHAEL(ナビマイケル)

AR で画面上に案内ルートが表示されるナビゲーションシステム。スマホで地図を見ながら方向を確かめたりする必要はありません。また、ウェアラブル端末と連携すれば、スマートフォンを手を持たなくても、両手が空いた状態で案内が可能となり、山間部などでも活躍します。
観光地での誘導、飲食店などの店舗案内、避難経路案内、宝探しなどエンターテイメントでの利用など、使い方はあなた次第。

フラッシュ撮影で、隠し絵が出てくる！

アイケーシー株式会社／フラッシュプリント

スマートフォンなどで撮影すると、隠された絵や文字が浮かび上がってくる不思議な現象。通常時は見えないものが、カメラのフラッシュなど強力な光を照射するとフルカラーで光が返り発光する印刷技術です。こんな不思議な体験ができるイベントスペースがあったら面白いかも。

フラッシュ撮影すると！



同時開催 第3回 AI・人工知能 EXPO も見逃せない！

話題の最先端技術と言えば、欠かせないのが AI・人工知能！本展と同時開催の「第3回 AI・人工知能 EXPO」には、AI を用いた最新技術やサービスが出展されます。ぜひ併せてご取材ください！

詳細はこちら→ <https://www.ai-expo.jp/>



取材のお申込みは⇒ <https://www.content-tokyo.jp/shuzai/>

◆本リリースに関する問合せ リードエグジビションジャパン (株) 担当：平野 [TEL:03-3349-8507](tel:03-3349-8507)

※今後このような FAX が不要の方はお手数ですが、下の□にチェックをし、そのまま FAX: 03-3344-2400 宛にご返信ください。

□今後の FAX 配信を停止してください。 □今後 E-mail での配信にしてください。(E-mail:)